



Contents

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 2019年4月 保健医療学部開設 | 5 不動産学部 山形県上市市と協定締結 |
| 2 ヴィクトリーナ姫路と連携協力協定を締結 | 6 学友会 サマーキャンプ |
| 3 2018年度歯学部海外研修 | 7 明海スポーツ |
| 4 オープンキャンパス開催報告 | 8 2019年度入試日程 |

新学部、誕生！

2019年4月 保健医療学部開設

2018年8月、「保健医療学部口腔保健学科」の設置について文部科学大臣に認可され、2019年4月に浦安キャンパスに14年ぶりの新学部が誕生することになった。最大の特徴は4年制大学における歯科衛生士養成課程であり、東日本の私立大学では初のケースとなる。

歯科衛生士の求人倍率は高止まりしており、社会的ニーズに対して育成が追いついていないのが現状である。保健医療学部を卒業した場合、歯科衛生士国家試験の受験資格を得ると同時に、口腔保健学の学士が授与される。就職先、待遇面で安定している国家資格に加えて、学士を有することで従来よりも幅広い就職先、進路が想定される。歯科医院や総合病院で歯科衛生士として勤務することはもちろん、



口腔保健のプロフェッショナルへ

歯ブラシや歯磨剤などのオーラルケア商品を取り扱う



民間企業への就職や、口腔保健の発展に寄与する研究施設、大学院進学などが挙げられる。

保健医療学部の設置認可を受けて、オープンキャンパスでは最新の歯科診療機材の体験ブースを用意。普段はじっくり見ることでできない歯科診療の裏側を覗くことができる。9月30日のオープンキャンパスでは渡部茂教授による体験授業「おもしろ不思議大発見 唾液」も開講され、多くの高校生がブースを訪れた。また、9月13日から保健医療学部のアドミッションオフィス入試の願書受付も開始された。ほかにも指定校推薦入試、一般入試、センター試験利用入試、社会人特別入試を実施する。

唾液の不思議を解説する渡部教授（右）

ヴィクトリーナ姫路と連携協力協定を締結

7月24日、明海大学とプロバレーボールチームのヴィクトリーナ姫路は、ともに協力して、地域における学術、文化、スポーツの活動を通じて、有為な人材の育成とより豊かな地域社会の発展に寄与することを目的とし、連携協力協定を締結した。

会見では、宮田淳理事長が「本学女子バレーボール部の設立にあたり、ヴィクトリーナ姫路の皆さまのお力を競技指導にお借りしながら、いつの日か強豪校入りを果たし、教育機関で活躍する教師または指導者を世に送り出したい。さらには、この千葉県浦安市からオリンピック選手を輩出することを思い描いている。また、バレーボールという競技を通して、互いに協力することによって、スポーツ界はもとより、地方



協定書を交わす宮田理事長(左)と橋本明代表取締役球団社長(右)

創生に広く貢献していきたいと考えている」と挨拶した。ヴィクトリーナ姫路の眞鍋政義取締役ゼネラルマネージャーからは「ヴィクトリーナ姫路と明海大学の連携協力を推進することにより、女子バレーボール部を強化し、まずは関東のトップ

クラスで活躍する選手を育成し、2022年には強豪校入りすることを目標としたい。また、『ヴィクトリーナ浦安スポーツクラブ』を設立し、バレーボールを通じて、地域を盛り上げるとともに、地域から愛されるチームになれるよう尽力したい」と今後の展望を述べた。

なお、本協定に基づく第一弾の活動として、10月27日に明海大学浦安キャンパスで「ツアー オブ バレーボール(クリニック)」を開催する(参加資格：バレーボールに親しむ女子中学生で、現在、浦安市または近隣地域の中学校に在学している者)。眞鍋取締役ゼネラルマネージャー(ソウル五輪出場、ロンドン五輪女子バレーボール監督)とヴィクトリーナドリームスの大友愛(アテネ・ロンドン五輪出場)が指導する予定。



客員教授に就任した眞鍋政義取締役(右)

学園祭開催のお知らせ

●坂戸キャンパス「第48回 けやき祭」

日程：10月6日(土)・7日(日)

テーマ：「Next Stage」

内容：模擬店、軽音ライブ、お笑いライブ、ビンゴ大会など

問合せ先：明海大学歯学部学事課
TEL：049-279-2711

●浦安キャンパス「第31回 明海祭」

日程：11月3日(土)・4日(日)

テーマ：「咲」

内容：模擬店、音楽ライブ、お笑いライブ、フリーマーケットなど

問合せ先：明海大学浦安キャンパス学生会
学園祭実行委員会 TEL：047-355-5127

2018年度
歯学部海外研修

アメリカ、フィンランド、中国、メキシコの歯科事情を学ぶ

歯学部は、全国の歯学教育機関の中でも屈指の「国際的な歯科医師を育成する環境」を整え、海外協定校との相互交流に力を入れている。在学中に諸外国の歯科医学の現状を学ぶことができる奨学海外研修制度を設けるとともに、研修に参加した学生が海外から研修生を迎え入れることで、継続的かつ相互的な交流が実現できるプログラムとなっている。今回は、8月に海外協定校で行われた奨学海外研修の様子を紹介する。

奨学海外研修は成績優秀な学生を費用全額大学負担で海外研修に派遣する制度で、今年度は32人の学生が、アメリカ合衆国（カリフォルニア大学ロサンゼルス校、アラバマ大学バーミングハム校、テキサス大学サンアントニオ校）、フィンランド共和国（トゥルク大学）、中華人民共

和国（北京大学口腔医学院、空軍軍医大学口腔医学院）、メキシコ合衆国（メキシコ州立自治大学）での約10日間の研修に参加した。

研修プログラムでは付属病院や歯科医院の見学学修、学生診療の見学、さらには研修先の教員による特別講義など多岐にわたり、それぞれの国での歯科医師養成制度や歯科医療制度などを学修し、日本の現状と比較検討を行った。また、休日はホスト学生による案内のもと、各国を代表する観光名所巡りや異文化を体験するなど、学生間の交流も積極的に行われた。

参加した学生からは、「キシリト



フィンランド・トゥルク大学での研修に参加した学生たち

ールの研究など、予防歯科の最先端に行くトゥルク大学で医療システム、医療設備、治療法、教育カリキュラムや文化における日本との違いについて、多くを学ぶことができた。広い視野を持つ第一歩をこの海外研修が後押ししてくれた」といった感想が聞かれ、実り多い研修となった。



矢吹省司氏
福島県立医科大学歯学部
整形外科科学講座・
疼痛医学講座教授

**受講無料
定員100名**

事前申込みが必要となります。
2018年11月15日(木)までにお申込みください。
※申込み多数の場合、抽選とさせていただきます。
詳しくは **明海大学** 検索
Webサイトから

お問合せ 明海大学歯学部庶務課
Tel 049-279-2707
<http://www.meikai.ac.jp>

明海大学
MEIKAI UNIVERSITY

外国語学部(日本語、英米語、中国語学専攻) / 経済学部 / 不動産学部
ホスピタリティ・ツーリズム学部 / 歯学部 / 大学院 / 別科

腰痛と肩こりを中心に

運動慢性痛の療法

自分でもできる運動療法を紹介!

**明海大学
歯学部
公開講座**

MEIKAI
UNIVERSITY
SCHOOL OF
DENTISTRY

日時:
2018年
12月8日(土)
14:00~16:00
(13:00から受付開始)

会場:
**川越西文化会館(メルト)
第1・2会議室**
〒350-0815 埼玉県川越市鯨井1556番地1
東武東上線「霞ヶ関駅」北口から徒歩10分
当日は電車などの公共交通機関をご利用ください。

オープンキャンパス開催報告

浦安キャンパス 特別プログラムが大盛況



大学周辺バスツアー（浦安キャンパス）

浦安キャンパスでは、7月から9月にかけて全6回、外国語、経済、不動産、ホスピタリティ・ツーリズム、保健医療学部志望者を対象としたオープンキャンパスを開催。とくに夏休み期間中は、近隣はもちろん遠方からも多くの高校生、保護者が来場し、キャンパスは活気に包まれた。

8月の特別プログラムとして、在学生がバスガイドを務めることで毎年人気を博している『大学周辺バスツアー』を実施。遠方から参加した高校生や保護者から「入学後の一人暮らしに不安があったが、在学生の体験談がとても参考になった」などの感想が聞かれた。また、『高校1・2年生のための学部選択ガイド』は大盛況となり、大学選びや学部選びのポイントなどを熱心に書き留める姿が見受けられた。

2019年4月に開設する保健医療学部の相談ブースは、私立大学としては東日本で初の4年制歯科衛生士養成課程であることもあり、高校生からも注目を集めていた。

坂戸キャンパス 歯学部1日体験

坂戸キャンパスでは、7月22日、8月26日にオープンキャンパスが開催され、歯学部入学を志望する高校生や保護者が多く参加した。今回は『歯学部1日体験』をテーマに、在学生によるブラッシング指導、実際に模型の歯を切削体験する3Dシミュレーション型実習装置、学修環境や病院施

設を見学するキャンパスツアーなど、歯学部ならではのプログラムが実施された。また、AO入試対策講座や模擬授業では熱心にメモを取る様子が見られ、参加者の受験に対する意欲の高さがうかがえた。



3Dシミュレーション演習（坂戸キャンパス）

ホスピタリティ・ツーリズム学部 サマースクール、One Dayセミナー 参加型プログラムを通じて魅力を体験!

7月22日と9月2日に、ホスピタリティ・ツーリズム学部（以下、HT学部）のOne Dayセミナーが浦安キ

ャンパスで開催された。午前はホスピタリティ・ツーリズム メジャー志願者を対象に、午後はグローバル・マネジメント メジャー（以下、GMM）志願者を対象に、少人数定員制で実施。体験授業や在学生によるパネルディスカッションなどを通じて、各メジャーの魅力を体験した。参加した高校生たちからは、入試や学生生活などについて、積極的に多くの質問が学生スタッフに寄せられた。



GMMサマースクールでのグループワークの様子

また、8月2日と3日には、初めての企画としてGMMサマースクールが開催された。これは、すべて英語で行うアクティブ・ラーニング型のワークショップで、「ハワイに旅行する若者の数を増やすにはどうする？」をテーマに、グループワーク、ディスカッションおよびプレゼンテーションを行った。

参加者からは、「今後はプレゼンテーションに自信を持って臨めそうだと感じた」「すべて英語という環境に刺激を受け、自分の英語力をもっと高めていきたいと思った」などの感想が寄せられ、満足度の高いイベントとなった。

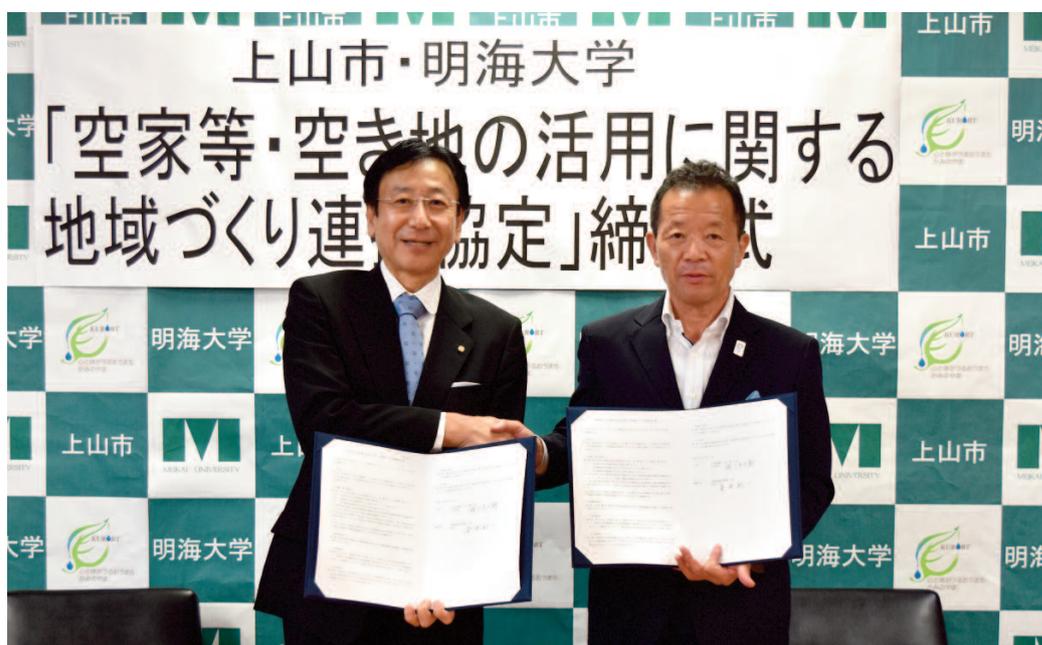
不動産学部

山形県上山市と協定締結

本学が有する教育・研究成果と人材を広く社会に役立てるため、不動産学部ではさまざまな取り組みを行っている。

8月28日、本学と山形県上山市は「空家等・空き地の活用に関する地域づくり連携協定」を締結し、上山市役所で行われた締結式には上山市の横戸長兵衛市長や安井利一学長をはじめ、不動産学部教員らが参加した。

この協定は、上山市と本学が連携し、人口減少や少子高齢化などにより増加する「空家等・空き地」を活用し、居住環境を改善することによって良好な地域づくりに寄与することを目的としている。このたび、上山市が不動産学部の卒業生である渡邊秀賢氏（山形県宅



安井利一学長と横戸長兵衛上山市長（右）

地建物取引業協会理事）に、空家・空き地問題の解決について相談したことをきっかけに、不動産学部が専門的立場から支援することとなり、協定締結に至った。

今後は、国内で唯一不動産学部を

設置する本学の専門的な知見を活かし、空家・空き地に関する所有権などの課題解決や土地利用計画などについて、連携・協力していくとともに、学生の学修の場としても活用していく。

HT学部がプロフェッショナルコンシェルジュの組織にアフィリエイトとして承認

ホスピタリティ・ツーリズム学部（以下、HT学部）が、プロフェッショナルホテルコンシェルジュの国際

組織であるレ・クレドール ジャパンのアフィリエイトとして承認された。レ・クレドール (Les Clefs d'Or)

は1929年にパリで発足し、現在では80か国以上の530都市に広がる約4000人のメンバーによって構成される、ホテルコンシェルジュのネットワーク組織。相互に励まし助け

合うことで、より良いホスピタリティをお客様に提供することを目的として設立、発展してきた。レ・クレドール ジャパンはその組織の日本支部であり、1990年の発足以来、毎月開催されている定例会を中心に、世界中の多くのメンバーやアフィリエイトと力と心を合わせて、観光業界発展の一役を担うべく、努力を重ねてきた。2018年4月現在、アフィリエイトには本学のほか、17社が認められている。HT学部では、今後さらにホスピタリティ・ツーリズム業界をリードする人材を輩出するため、レ・クレドール ジャパンと連携・協力していく。



アフィリエイト認定書

サマーキャンプ

9月5日と6日の2日間、群馬県渋川市の伊香保温泉で浦安キャンパス学友会サマーキャンプが実施された。これは日本人学生、外国人留学生、教職員などが互いの連帯感と本学への帰属意識を深め、ともに本学を発展させることを目的に毎年実施されているもので、学生・教職員ら約140人が参加した。今年は「つながり」をメインテーマに、初日に分科会、2日目に報告会が行われた。

分科会では少人数のグループで「課外活動の活性化について」「学年交流について」「明海大学の魅力について」の3つのテーマに分かれて意見交換を行い、それぞれのテーマに基づく企画の検討とそれを告知するポスターを作成した。その後の懇親会では、夕食をとりながら、学

在学生・教職員合同で活発な議論

生、教職員の垣根を越えて親睦を深めた。報告会ではテーマ別に発表が行われ、各班で考えたテーマに基づく企画が提案された。中には、来年度の学園祭で実施してみたい



との意見が出るなど、具体的な動きが見込まれるものもあった。

参加した学生からは、「普段交流する機会の少ない外国人留学生、他学科の学生、教職員と話すことができる貴重な機会となった」「さまざまな視点からの意見を聞くことができ、とても有意義だった」「明海大

活発な議論が交わされた分科会

学の『つながり』を深めることができた。また来年も参加したい」といった感想が聞かれ、どの学生も充実した2日間を過ごした様子が見え、大学としては教育環境の改善、カリキュラムの向上などに対する学生の意見を反映する場として位置づけている。

特別講義 堀尾正明客員教授による特別講義が開講

9月25日、浦安キャンパスで、本年6月に着任した元NHKアナウンサーの堀尾正明客員教授による特別講義が開講され、多くの学生・教職員が受講した。

テーマは「日本人の会話力」とし「印象に残るコミュニケーションのベースとなる諸要因」「なぜ日本語は難しいのか」「日本人の会話力の文化的・社会的背景」など多岐にわたったが、ユーモア溢れる語り口

と、学生の能動的参加を促すアクティブラーニングによる授業展開で、あっという間の90分間だった。

学生からは「意思表示や情報伝達の重要性やコツを理解することができた。就職活動で実践したい」「私は外国人留学生として日本語を勉強しているが、日本人の気質や考え方を理解することができた」などのコメントが寄せられた。

明海大学は、これからも堀尾正明客員教授の実践的な経験を活かし、アナウンサーならではの「日本語の美しさ」や

「言葉で伝える重要性」を授業に取り入れ、学生たちの対話力、コミュニケーション能力の向上を図っていく。



講演する堀尾正明客員教授

明海大学公開講座

心と響く防災

防災講話「足腰神様」
講師 川柳つくし

英語朗読「Ground Zero」
講師 ハンナ・グレース

2018年 受講無料

11月4日(日)

13:00~15:05 明海大学浦安キャンパス 2206講義室

人は数多くの災害を乗り越えてきました。アメリカ、ニューヨークでは2001年9月11日の同時多発テロを、この津波を食む日本では2011年3月11日の大津波を、乗り越えてきました。本講座では、音楽や物語を通じて災害に直面した時の人々の思いを語り、防災について考えていきたいと思います。

2018年 受講無料

11月4日(日)

13:00~15:05 明海大学浦安キャンパス 2206講義室

人は数多くの災害を乗り越えてきました。アメリカ、ニューヨークでは2001年9月11日の同時多発テロを、この津波を食む日本では2011年3月11日の大津波を、乗り越えてきました。本講座では、音楽や物語を通じて災害に直面した時の人々の思いを語り、防災について考えていきたいと思います。

受講には事前申込が必要となります

申込締切日 2018年10月26日(金)

申込方法

①メール アドレス欄に、お名刺の住所・電話番号(FAK特約)・ご所属部署を明記の上、送信して下さい。

②Email: mu-info@meikai.ac.jp

③Web: 下記、明海大学のホームページから申込みして下さい。

Web: <http://www.meikai.ac.jp>

当日のプログラム

13:00~13:15 開講式	
13:15~14:25 防災講話: 足腰神様	
英語朗読: Ground Zero	
茶点: 中村沙織、監修	
14:35~15:05 フェイスブック	

明海大学

MEIKAI UNIVERSITY

明海大学浦安キャンパス、〒279-8501 千葉県安房郡鴨居町一丁目 電話:0478-22-1111 FAX:0478-22-1100 後援: 減災市教育委員会

体育会ヨット部

「第85回関東学生ヨット選手権大会女子レース」で総合優勝!

9月8日・9日の2日間、神奈川県葉山沖で開催された「第85回関東学生ヨット選手権大会女子レース」で、体育会ヨット部が総合優勝を達成した。

初日は強風のためノーレースとなったが、2日目は前日に続く強風の中、なんとかレースが成立し、470級は3レース、スナイブ級は2レースを消化した。

本学からは両クラスともに2艇が出場し、470級では鍋岡薫（経済学科4年）・青木美優（英米語学科2年）ペアが2位、花井静亜（経済学科3年）・ラミレス イオナ アラナ（英米語学科1年）ペアが4位、スナイブ級では花本菜美（経済学科4年）・仁杉衣里（日本語学科4年）ペアが2位、小岩英恵（経済学科2年）・秋岡なおみ（日本語学科1年）ペアが6位



と、強風に苦しみながらもトラブルなくレースを終え、いずれも上位入賞を果たした。

今回の結果を受けて國府田由隆監督は、「さらに上をめざすためには、強風のコンディションの中でも戦え

好成績を収めた花本・仁杉ペアのスキルや体力を身につけなければならない。次の全日本女子インカレ優勝に向けて、しっかりトレーニングを積んでいきたい」と今後の抱負を語った。

うらやすこどもクエスト

子どもたちが「ホスピタリティ」を体験

8月29日、浦安キャンパスで「うらやすこどもクエスト」が行われ、浦安市内在住の小学4～6年生22人が参加した。このイベントは、「大学で自分の『好き』を見つけよう!」をテーマに浦安市公民館主催のもと、市内の各大学で行われている。

本学では「おもてなし」を軸として、1時間目は「ホスピタリティって楽しい!」をテーマに阿部佳教授（ホスピタリティ・ツーリズム学部〈以下、HT学部〉）が、2時間目は「毛布とタオルでおもてなし」をテーマに

上杉恵美教授（HT学部）が授業を行った。HT学部の学生もスタッフとして参加し、子どもたちと一緒に「スワン」「鳩」「犬」をタオルで作るタオルアート体験を実施。相手の気持ちを考え、喜んでもらうための「おもてなしの心」を表現するさまざまな方法を学んだ。

その後に行われた、学生たちと交流しながらの学内見学では、子どもたちが学生のために積極的にドアを開け

るなど、早速学んだばかりのホスピタリティを実践する様子が見られた。参加した子どもたちからは「ホスピタリティについて、詳しく勉強できた」「タオルでいろいろな動物を作れて楽しかった」などの感想が寄せられた。



タオルアートをつくる学生と子どもたち

2019年度入学試験日程

■浦安キャンパス 外国語学部／経済学部／不動産学部／ホスピタリティ・ツーリズム学部 (HTM)

入試区分名	出願期間	試験日	合格発表日
AO入試	11月期	10月29日(月)～11月9日(金)	11月18日(日)
	12月期	11月19日(月)～11月30日(金)	12月9日(日)
スポーツ・文化活動特別入試	B日程	10月1日(月)～10月5日(金)	10月20日(土)
	C日程	11月12日(月)～11月16日(金)	12月1日(土)
公募制推薦入試※HTMのみ	10月22日(月)～11月2日(金)	11月17日(土)	11月22日(木)
外国人留学生特別入試	A方式	9月25日(火)～10月5日(金)	10月20日(土)
	B方式	11月12日(月)～11月22日(木)	12月8日(土)

■浦安キャンパス ホスピタリティ・ツーリズム学部 (GMM)

入試区分名	出願期間	試験日	合格発表日
AO入試	11月期	1次	11月18日(日)
		2次	12月1日(土)
公募制推薦入学試験	10月22日(月)～11月2日(金)	11月17日(土)	11月22日(木)
外国人留学生特別入試	B方式	1次	12月8日(土)
		2次	12月22日(土)

※ GMM : グローバル・マネジメント メジャー

■浦安キャンパス 保健医療学部

入試区分名	出願期間	試験日	合格発表日
AO入試	12月期	11月19日(月)～11月30日(金)	12月9日(日)

●お問い合わせ先 浦安キャンパス入試事務室 TEL:047-355-5116

■坂戸キャンパス 歯学部

入試区分名	出願期間	試験日	合格発表日
AO入試	12月期	11月19日(月)～11月28日(水)	12月1日(土)

●お問い合わせ先 歯学部入試事務室 TEL:049-279-2852

詳細は必ず入学試験要項をご確認ください。資料請求は本学公式HPから。 <http://www.meikai.ac.jp>

Open Campus 2018

各日程の特別プログラム等は本学公式HPをご覧ください。
<http://www.meikai.ac.jp>

浦安キャンパス 10:00～15:00 予約不要

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部

10月28日(日)

オープンキャンパス(入試相談会)

予約不要 11月3日(土)、11月4日(日) ※明海祭同時開催

お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101

坂戸キャンパス 10:30～16:00 予約不要

歯学部

10月6日(土)、10月7日(日) ※けやき祭同時開催

坂戸キャンパス 10:00～12:20 要予約

11月18日(日) ※詳細は本学公式ホームページ参照
お問い合わせ／歯学部入試事務室

TEL 049-279-2852